

酷暑を乗り越えて一〇〇周年の頂へ



ラグビー部部长
小林 正人

秋工ラグビー後援会の皆様には、日頃よりラグビー部の活動にご理解とご協力そして物心両面にわたり温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

今年度も澤木監督、近藤副部长、池田コーチと昨年と同じ体制でスタートしました。さらに、引き続きROB会の強化プロジェクトスタッフのみなさんから今年も指導していただいております。

さて、今年はこの数年では多い二十一名の新入部員を迎え計四十七名でスタートしました。新入部員二十一名のうち、県内十八名、県外一名、女子マネージャー二名で、昨年より計一名増となりました。人口減や少子化が進むとともに秋田県の課題となっている中学生の県外流出などはラグビー人口へも大きく影響しています。もはやラグビー経験者だけではなく、本校にも見られるように野球やサッカー、バレーボール、水泳、陸上競技など異種競技からラグビーへチャレンジする部員も増やしていかねればならない状況です。部員総勢一〇〇

名を超える全国の強豪校とどう対峙していくかを考えたとき、秋工ラグビーで全国優勝を目指す部員をどう確保し増やしていくかは今後の大きな課題です。

今年は何んと言っても「創部一〇〇周年」の節目の年です。この記念すべき年に花園出場とベスト8という花を添えることができるように部員たちはいつも以上に奮起しています。中央支部大会、全県総体と勝ち上がり、八幡平市で行われた東北大会も優勝することができました。まだ圧倒するだけの

力強さは足りないものの、地道に着実に練習の成果を発揮し、FWとBKどちらでも得点できる総合型のチームに近づいています。また、7人制大会でも秋田県代表として七月に菅平サニアパークで行われた全国大会へ出場することができました。結果は予選プールで一勝一敗となり、プレイトーナメントに出場し、全体順位十一位でした。随所にBKの展開力を発揮して昨年よりもレベルの高い戦いができ、今後にも期待が持てる形で終わることができました。そして、七月下旬には田沢湖強化合宿を行い、八月の菅平合宿に備えることができました。菅平合宿は後援会皆

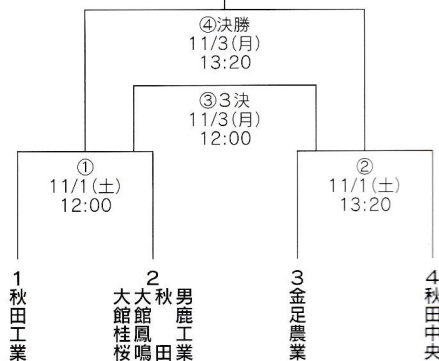
様の多大な支援のもと、全国の強豪校とのいわばテストマッチとなる遠征合宿です。強豪校相手に善戦する試合もありましたが、まだまだ課題の見えた試合もありました。この遠征合宿を糧にして今後の強化を図り、来たるべく花園予選そして全国ベスト8につなげていくように部員たちの頑張りを信じて期待したいと思います。

○夏季遠征合宿(菅平)オープン戦結果

- 秋田工業 A 15 - 15 石見智翠館 A
- 秋田工業 B 5 - 30 石見智翠館 B
- 秋田工業 A 0 - 48 佐賀工業 A
- 秋田工業 B 0 - 38 佐賀工業 B
- 秋田工業 C 0 - 10 佐賀工業 C
- 秋田工業 A 21 - 47 A L L 広島
- 秋田工業 B 26 - 5 広島工業 A
- 秋田工業 A 19 - 19 國學院久我山 A
- 秋田工業 B 12 - 45 國學院久我山 B
- 秋田工業 A 0 - 43 天理 A
- 秋田工業 B 0 - 89 天理 B

今後は天理高校との一〇〇周年記念試合もあり、部員はますます厳しい練習や負けられない試合に不安や戸惑いを見せることもあるかと思いますが、皆様の応援によりきつと乗り越え、さらに活躍してくれると思っています。皆様の期待に応えるよう精一杯頑張りますので、今後ともご指導・ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。

組合せ



決勝 11/3(月)
③3位決定・④決勝
ASPスタジアム

1回戦 11/1(土) ①
ASPスタジアム

令和7年度秋田県高等学校
ラグビーフットボール新人大会

日 時 令和7年11月1日(土)、3日(月)
会 場 ASPスタジアム